

# 第九

横須賀芸術劇場合唱団定期演奏会 vol.41



指揮  
**石野雅樹**  
(横須賀交響楽団音楽監督)

総勢400人が  
未来へつなぐ歓喜の歌



ソプラノ  
**鈴木慶江**



アルト  
**下園理恵**



テノール  
**与儀 巧**



バリトン  
**大沼 徹**

## ベートーヴェン 交響曲 第9番 ニ短調 op.125 「合唱付き」

L.v.Beethoven Symphony No.9 in D minor op.125 "Choral"



管弦楽 横須賀交響楽団  
合唱 横須賀芸術劇場合唱団  
合唱指揮 梅沢一彦  
防衛大学校音楽部

主催:公益財団法人横須賀芸術文化財団 共催:横須賀市  
協賛:京浜急行電鉄株式会社 協力:横須賀交響楽団/防衛大学校音楽部

2014.12/7 [日] 15:00開演  
(平成26年) S席:2,100円 A席:1,600円 B席:1,100円

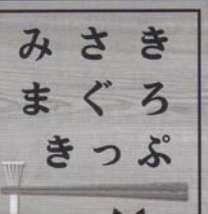
**よこすか芸術劇場**  
京急汐入駅前/JR横須賀駅徒歩8分

※出演者は変更となる場合があります。  
※未就学児童の入場はご遠慮ください。  
※託児サービスあり。(定員有。12月1日(月)までの事前予約制)  
お申し込み:長谷川キャリアサポート 045-321-1388(月~金 9時~18時)

9/27(土)  
発売

チケット取り扱い  
横須賀芸術劇場 046-823-9999 (劇場友の会専用ダイヤル046-823-7999)  
<http://www.yokosuka-arts.or.jp> ※受付は発売初日18:00より  
横須賀中央駅西口モアーズシティ1階/モアーズストリート  
芸術劇場1階/サービスセンター内(窓口販売のみ)

あんしんを羽ばたく力に——京急グループ



みさきまぐろ  
きっぷ

電車&バス  
乗車券  
+  
みさきまぐろ限定  
選べる  
まぐろ食事券  
+  
選べる  
レジャー施設利用券

■京急線往路乗車券(ゆき)  
■京急線復路乗車券(かえり)  
■京浜急行バスフリー区間乗車券  
京急が厳選した、「まぐろの美味しい店」20店舗の中から、  
みさきまぐろきっぷ限定メニュー1つをお選びいただけます。  
京急油壺マリンパーク入園、水中観光船にのりかき号乗船、  
城ヶ島京急ホテル日帰り入浴、ホテル京急油壺観海荘日帰り入浴、  
マホロバマインズ三浦日帰り入浴のうち1つをお選びいただけます。

主要駅からの発売額(大人の場合)

品川から	→ 3,060円	京急浦田から	→ 3,060円
京急川崎から	→ 3,060円	横浜から	→ 2,960円
上大岡から	→ 2,850円	金沢文庫から	→ 2,850円

■発売駅▶京急線各駅(泉岳寺駅、三崎口駅を除く)  
■有効期間▶1日

**KEIKYU**  
京急電鉄



## 石野雅樹 (指揮) Masaki Ishino (Conductor)

横須賀市生まれ。県立追浜高等学校在学中にトロンボーン奏者として横須賀交響楽団に入団。東海大学教養学部にて音楽学を専攻。その後、団の永久指揮者である故・根本英男氏に指揮法を伝授される。76年の団創立20周年記念演奏会で指揮者としてデビュー、78年に常任指揮者に就任。現在音楽監督。音楽学を専攻した経歴から、適切な分析力とともにスケールの大きな音楽を創ることで定評がある一方、オーケストラ編曲も得意としている。また、各演奏会の主催者や会場とのマネージメント業務およびさまざまな企画にも積極的に取り組み、名実ともに横須賀交響楽団の顔となっている。著作に、トランペット名曲集、オーケストラ名旋律集(ドレミ楽譜出版社刊・共著)など多数あり。

## 鈴木慶江 (ソプラノ) Norie Suzuki (Soprano)

横須賀市出身。県立横須賀大津高校を経て、東京芸術大学、同大学院オペラ科修了。第29回イタリア声楽コンクール第1位ミラノ大賞受賞によりイタリアのニコリーニ国立音楽院に推薦留学。第31回ベッリーニ国際声楽コンクール(イタリア)で最高位受賞。

2002年ミラノ、東京、大阪でのリサイタルでデビュー。同年大晦日のNHK「紅白歌合戦」、年明けの「ニューイヤー・オペラコンサート」に出演。以降オペラ出演(マスネ『エロディアド』サロメ、グノー『ミレイユ』タイトルロールを歌い、日本初演を大成功に導いたのは記憶に新しい)、オーケストラとの共演、全国各地でのリサイタル、様々なアーティストとのコラボレーション、日伊文化交流企画プロデュース、Panasonic社のCM出演、2008年秋限定YEBISUビール(琥珀エビス)、セコム、JAL等のCMソング、テレビ・ラジオへの出演の他、2006年は横須賀大使叙任、2007年にシャンパーニュ騎士団「シュバリエ」叙任、2003年には神奈川県スポーツ文化未来賞を受賞するなど、多方面にわたる活躍が話題を集めている。

3月8日の「国際女性の日」に合わせ2007年から毎年3月には、今や春の恒例公演「ミモザの日」リサイタルを開催。

旧EMI Music Japan(現ユニバーサル ミュージック)から5作のアルバム、数多くのコンピレーションアルバムをリリース。東邦音楽大学特任講師。オフィシャルWEB [www.noriesoprano.com/](http://www.noriesoprano.com/)

## 下園理恵 (アルト) Rie Shimozono (Alto)

横須賀市出身。国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業。二期会オペラ研究所第48期マスタークラス修了。修了時に優秀賞受賞。〈神奈川県新人演奏会〉〈二期会新進声楽家の夕べ〉など演奏会に多数出演のほか、アンサンブル・グループ〈二期会マイスターズジグ〉の活動も行う。オペラはこれまでに『カヴァレリア・ルスティカーナ』サントウツァ、『カルメン』タイトルロール、『コジ・ファン・トゥッテ』ドラベッラ等に出演。11年4月の二期会創立60周年記念公演『フィガロの結婚』(宮本亜門演出)ケルビーノで二期会オペラデビューを果たした。

コンサートでも文化庁の文化芸術による子供の育成事業や群馬交響楽団による移動音楽教室等、学校や地域でのアウトリーチ(教育普及)活動にも数多く出演している。二期会会員

## 横須賀交響楽団(管弦楽)

Yokosuka Symphony Orchestra (Orchestra)

1956年、湘南交響楽団として創立、同年11月第1回定期演奏会を開催。65年、横須賀交響楽団と改称。活動は、年2回の定期演奏会を中心に、障害者向けの「たのしい音楽会」などを開催。組曲「横須賀」演奏会、「第九」演奏会、子どものための音楽会、カジュアル・コンサートへの出演のほか、市民音楽のつどいにも参加するなど年間9~10回の演奏会を精力的に行っている。72年、中国中央楽団創作のピアノ協奏曲「黄河」の日本人初演。88年、とうきょうエキコンにアマチュア初出演。91年、第40回神奈川県文化賞を受賞。06年、創立50周年を迎えた。また、08年3月にはマスカニ『カヴァレリア・ルスティカーナ』(指揮:北原幸男)を横須賀芸術劇場合唱団と共演し、初めてのオペラ全曲公演に成功、大好評を博した。現在団員は150名を超え、市民とともに歩む県下でも有数のアマチュア交響楽団としてその活動が注目されている。

## 与儀 巧 (テノール) Takumi Yogi (Tenor)

国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業。同大学院音楽学部声楽学科修了。2003年6月よりイタリアボローニャへ1年間留学。これまでに声楽を田口興輔氏、ジュリアーノ・チャンネッラ氏の各氏に師事。第47回全日本学生音楽コンクール高校の部福岡大会第1位。第71回日本音楽コンクール声楽部門入選。第42回日伊声楽コンクール入選。第6回東京音楽コンクール声楽部門第1位及び聴衆賞。

これまでに『コシ・ファン・トゥッテ』、『フィガロの結婚』、『ボッペアの戴冠』、『愛の妙薬』、『椿姫』、『ヘンゼルとグレーテル』、『イドメネオ』、『リゴレット』、『メリー・ウィドウ』、『真夏の夜の夢』、『トゥーランドット』、『サロメ』、『パリアッチ』、『マダム・バタフライX〜ブッチェーニのオペラ『蝶々夫人』より』、『椿姫』等のオペラに出演。一方、NHKニューイヤーオペラコンサート2014に出演するなど、引く手あまたの活躍で注目を集めている。コンサートでも、ベートーヴェン「第九」、バッハ「カンタータ」、モーツァルト「レクイエム」等の宗教曲もレパートリーとし、のびやかで輝かしい美声と安定した歌唱で好評を博している。

国立音楽大学大学院オペラ科演奏補助員。二期会会員

## 大沼 徹 (バリトン) Toru Ohnuma (Baritone)

東海大学教養学部芸術学科音楽学課程卒業、同大学院修了。大学院在学中、東海大学海外派遣留学生としてベルリン・フンボルト大学へ留学。ハルトムート・クレッチュマン、クラウス・ヘーガーに師事。二期会オペラ研究所第51期マスタークラス修了。修了時に最優秀賞及び川崎静子賞受賞。第71回読売新人演奏会出演。第17回日本声楽コンクール第3位。第75回日本音楽コンクール(歌曲部門)入選。第12回世界オペラ歌唱コンクール「新しい声」ドイツ本選出場。第7回藤沢オペラコンクール奨励賞。2009年第14回日本モーツァルト音楽コンクール声楽部門第1位受賞。

これまで『ラ・ボエーム』、『カルメン』、『魔笛』、『セビリアの理髪師』、『ヘンゼルとグレーテル』、『ウリッセの帰還』、『オテロ』、『サロメ』、『ナクソ島のアリアドネ』、『ラ・トラヴィアータ』、『パルジファル』、『こうもり』、『ホフマン物語』、『フィデリオ』等のオペラに出演。また「第九」、「クリスマスオラトリオ」等のソリストも務める。

長身からのスケールの大きな演奏に加え存在感のある豊かな美声で将来を囑望される実力派若手バリトン。「冬の旅」「美しき水車小屋の娘」などドイツリートのリサイタルでも好評を得ている。二期会会員

## 横須賀芸術劇場合唱団(合唱)

Yokosuka Arts Theatre Chorus (Chorus)

劇場専属のアマチュア合唱団として、1995年9月創立。96年にモーツァルト「レクイエム」(指揮:大友直人 東京交響楽団)でプロオーケストラと初共演し、以降毎年12月に ベートーヴェン「第九」を演奏するほか、これまで合唱曲やオペラコーラスなど、多くの楽曲を披露している。2008年からは「美しき日本の歌」と題し、オリジナル編曲による歌い継ぐべき日本の楽曲の演奏にも取り組んでいる。また、歌唱だけでなく演技にも力を入れて活動しており、同年3月には、マスカニ『カヴァレリア・ルスティカーナ』で、初めてオーケストラとのオペラ公演に成功した(指揮:北原幸男 横須賀交響楽団)。09年7月には劇場開館15周年記念演奏会にて、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」を演奏し好評を博した(指揮:小松一彦 神奈川県フィルハーモニー管弦楽団)。指揮者は梅沢一彦が務め、大沼 徹、北嶋信也、石倉孝行、松本康子、川元真里、松元博志、浅野未麗、高田恵子が音楽スタッフとして指導にあたっている。